

汚れの知識

- ▶ 汚れには5段階ある
- ▶ 「5段階」の汚れの取り方
- ▶ 演習問題

1.汚れの知識 汚れには5段階ある

『では、いよいよ最初の講義に入りましょう！
まずはお掃除をする上で、大事な予備知識となる「汚れ」について学んでいきます。』

一口に汚れと言っても、実は程度によって5段階に分かれます。
この「5段階」によって、お掃除の程度も違ってきます。
これらを知っておくと、日常のお掃除の意識も大きく変わってきます。例えば…
あなたの周りに、「お掃除がどうしても苦手」「お掃除って大変だからキライ」という方がいませんか？
そんな方には特にこの「汚れの5段階」を知っていただき、家中の汚れを2～3段階で済むように日頃から心掛けることをぜひお勧めします。
きっと、毎日でも楽にお掃除できるようになることでしょ…！

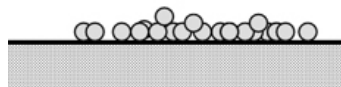
1段階: 付着 … 空拭きだけで取れる汚れ

【ホコリが乗っているだけの状態】



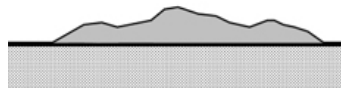
2段階: 吸着 … 水拭きで取れる汚れ

【ホコリがくっついている状態】



3段階: 粘着 … 洗剤拭きで取れる汚れ(化学反応で落とす)

【くっついているホコリが固まってしまった状態】



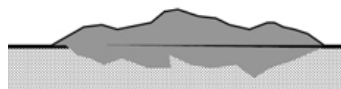
4段階: 染着 … 研磨で取れる汚れ(材質をけずる)

【ホコリが材質に染み込んでしまった状態】



5段階: お手上げ … 買い替えを考えましょう！

【汚れを取るのが困難なほど進行している状態】



5段階の「お手上げ」の状態になってしまったら、お掃除の見切りをつけることも大事です。
実はお風呂の「洗面器」「風呂ふた」など、この5段階目にあてはまる例が少なくありません。
では次のポイントで、汚れの取り方の簡単なコツについて触れてみましょう。

[▶ ページの先頭へ](#)

[▶ ヘルプ](#) [▶ お問い合わせ](#)